

交遊抄

ざっと四十
年前になるう
か。ドイツ・
ミュンヘンで
暮らす機会を
が、日本の出国者でたま

得た私は、そこで現関西
学院大学法学部教授の青
島雅夫さんと出会った。
年齢、性格も異なるが不
思議とウマがあっ
た。本場のビール
が二人のきずなを
「一生もん」に。
が、双方学生の身
で金はない。散髪
代惜しさにお互い
が散髪屋になり酒
代をねん出。互い
の虎刈り頭がけっ
ころ酒のさかなに
なった。

ざっと四十
年前になるう
か。ドイツ・
ミュンヘンで
暮らす機会を
が、日本の出国者でたま

ミュンヘンの二人

福田 督

は衝撃だった。

帰国後、彼が就
職した会社の労組
は左翼が主導。そ
の民主化の闘いに
労組委員長として
多大な辛酸を味わ
いながらも、民主
化と企業再建に成
功。取締役、米国
法人支配人を経て

現職に。一緒に見た東

人間が失ってはならな
い誠実さ、優しさ、童心
等々が彼の中にすべてあ
る。昨夏、夫婦四人で宮
島の老舗旅館に投宿し、
旧交を温めた。

得難きは一生の友。私

日本レーザー社長の近
藤宣之君との出会いもミ
ュンヘン。自分が殺され
中国電力副社長)